

高圧拡散器 クイックガイド



設置と測定

点検 : フィルター接続部の Oリングに傷がなく、異物の付着がないことを確認してください。

取り付け : フィルターを高圧拡散器のポートに合わせて装着してください。

インレット側の接続 : 硬質チューブを高圧拡散器の吸気口に接続し、レンチを使用して、ナット部分を確実に締め付けてください。

アウトレット側の接続 : 排気口と被測定機器の吸気口を付属の軟質チューブを使用して接続してください。

シール確認 : チューブ接続部を点検してください。シールテスト（低圧気泡漏れ検査など）を実施し、エアラインに漏れがないかを確認することを推奨します。

測定準備 : エアライン全体が正しく接続されていることが確認できたら、機器の操作手順に従って測定を開始してください。



特徴

クリーンドライエア（CDA）、アルゴン(Ar)、窒素(N₂)、二酸化炭素(CO₂)に対応可能。

流量は、2.83L/min、28.3L/min、50L/min、100L/min に対応。

仕様

Model	3960-00	3961-00	3962-00	3963-00 /3964-00
適用流量	2.83L/min	28.3L/min	50L/min	100L/min
圧力範囲	0.3 ~ 0.8MPa			
動作環境	10~35℃ / 0~85% RH(結露ない事)			
材 質	SUS304			SUS316
適用ガス	クリーンドライエア（CDA）、アルゴン(Ar)、窒素(N ₂)、二酸化炭素(CO ₂)			
排気口接続	Φ1/4inch (Φ6.4mm)	Φ1/2inch (Φ12.7mm)		
吸気口接続	Φ1/4 inch (Φ6.4mm) (ナットカプラーアセンブリ)			
寸法	Φ30mm×326mm×120mm			Φ30mm× 326mm×167mm
重 量	約 0.87kg			約 1.0kg

● 付属品

項目	数量	3960-00	3961-00	3962-00	3963-00	3964-00
クイックガイド	1冊	○	○	○	○	○
チューブ継手	2個	○	○	○	○	○
スプリングクリップ	2個	○	○	○	○	○
調整バルブ	1個	—	—	—	○	○
継手[100LPM-01]	1個	—	—	—	—	○
タイゴンチューブ[ACF00012]	0.5m	○	—	—	—	—
タイゴンチューブ[ACF00033]	0.5m	—	○	○	○	○
フィルター	1個	○	○	○	○	○
高圧拡散器の対象製品：パーティクルカウンター、浮遊菌サンプラー タイゴンチューブ[ACF00012]：内径 $\phi 3/16$ inch(4.8mm)，外径 $\phi 5/16$ inch(8.0mm) タイゴンチューブ[ACF00033]：内径 $\phi 7/16$ inch(11.1mm)，外径 $\phi 5/8$ inch(15.9mm) 使用できるタイゴンチューブの最大長さは 1m 未満です。						

注意：

- 毒性ガス、可燃性ガスにはご使用しないでください。
- 十分に換気されている環境でご使用ください。
- ガス供給または流量調節を行う前には、必ず流量調節ノブを反時計回りに最大まで回してから、ポンプ/機器を起動し、その後時計回りにゆっくりと目的の流量値まで調節してください。
- 排気口とフィルター出口のすべてが塞がっている状態では、ガスを供給しないでください。
- 機器の定格最大使用圧力を超えた圧力で使用しないでください。また、機器内部に圧力がかかっている状態では、機器の配管や部品を取り外さないでください。
- フィルターは定期的に交換する必要があります。標準サイクルは使用開始から 1 年です。過酷な環境や高頻度で使用する場合は、サイクルを短縮してください。長期間使用しない場合は、必要に応じて延長できますが、18 ヶ月を超えないようにしてください。
- 0～85%RH の環境でご使用ください。結露した状態では使用しないでください。機器が湿った場合は、精度に重大な影響を及ぼさないよう、使用前に完全に乾燥させる必要があります。
- 初回使用時、または長期間使用していなかった後に再使用する際は、配管内を無圧（または低圧のクリーンガス）で 30 分間パージする必要があります。空気の流れが妨げられておらず、異物がないことを確認してから、高圧ガスを供給してください。
- 機器への接続は、指定された適合流量に厳密に従ってください。適合しない流量仕様を使用すると機器が損傷する恐れがあります。

本製品は、Kanomax が指定する型式の機器の技術基準に基づき設計・検証を行っており、当該指定機器と組み合わせて使用する場合に限り、その性能が公称の技術仕様を満たすことを保証します。ユーザーが本製品を他社ブランドの機器と組み合わせて使用される場合、機器間の技術的差異や互換性の問題により、測定結果が不正確になる可能性があります。他社製品との組み合わせに起因するデータの誤差、機器の潜在的な損傷、および関連するすべての結果について、当社は技術的および法的責任を一切負いかねます。消耗品に関する詳細については、最寄りの販売代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。

● 浮遊菌サンプラーとの接続方法



● 流量調整 (3963-00, 3964-00)

操作前の準備：ガスを供給する前に、調整バルブを反時計回りに最大開度まで回してください。

ガス供給と調整：調整バルブを全開にした後、ガスの供給を開始してください。供給後、ご使用のガス圧に応じてノブを時計回りにゆっくりと回し、希望の流量値になるまで流量を正確に調整してください。

詳細な操作手順：浮遊菌サンプラーの操作手順、パラメータ設定、メンテナンス要件、および安全上の注意事項の詳細については、「浮遊菌サンプラー取扱説明書」を参照してください。